



ハファエール・バルボーザ RAFAEL BARBOSA

技術専門員

+55 21 3961 8519
rafael.barbosa@lickslegal.com

業務分野

- ・ 特許

言語

- ・ ポルトガル語
- ・ 英語
- ・ フランス語

ハファエール・バルボーザ氏は、2026年よりLicks特許法律事務所のリオデジャネイロ事務所にて特許アシスタントを務めています。バルボーザ氏は通信分野、特に第3世代移動通信システム (3GPP) 規格および4G/LTE、5Gに関連する技術における高い専門知識を活かし、当事務所の特許関連業務を支援しています。また、物理層・MAC・RLC・RRCをはじめとする通信プロトコルおよび手順に関する案件にも携わるほか、プロジェクトの進捗管理や技術分析においてチームをサポートしています。

Licks特許法律事務所に入所する以前、バルボーザ氏は、KPI分析、Pythonによるプロセス自動化、Power BIダッシュボードの開発、およびSQLデータベース管理を中心に、マーケットやビジネスインテリジェンス、顧客体験、および商業戦略の分野で経験を積んできました。ノキア社では、モバイル (4G・5G) および固定通信ネットワークを主な担当領域とし、データに基づく意思決定および業務改善に貢献しました。

また、フルミネンセ連邦大学アンテナ・伝播研究所 (LaProp – UFF) にて研究奨学金を取得し、5G非地上系ネットワーク (NTN) のチャネル推定に関するプロジェクトに携わりました。同研究所では、スペクトル分析およびリアルタイム信号処理をはじめ、GNU Radio、マイコンプラットフォーム (Raspberry Piなど)、IPベース接続によるリモートアクセスを含むUAVシステムなど、幅広いツールを活用した実践的な技術活動に従事しました。

学生企業にて営業リーダーとしてボランティア活動を行い、営業管理、顧客対応、戦略立案を担うとともに、Wi-FiおよびCCTVシステムを含むネットワークインフラに関するコンサルティングプロジェクトにも参加し、ネットワーク評価からソリューション設計まで幅広く手がけました。

主な功績

- ・ Wi-Fiブースト・ワークショップ優勝 (Wi-Fi Boost Workshop Champion)、フルミネンセ連邦大学工学部 (UFF) (2024年)
- ・ ブラジルコンピュータネットワーク・分散システムシンポジウム (SBRC) 参加 (2024年)
- ・ High Growth Junior Enterprise、リオジュニア連盟 (RioJunior Federation) — プロジェクト・契約・売上規模部門 (2021年)

- Connected Junior Enterprise、リオジュニア連盟 (RioJunior Federation) —クロスファンクショナルプロジェクト統合部門 (2021年)
- Impactful Junior Enterprise、リオジュニア連盟 (RioJunior Federation) —SDGsとの整合性およびネット・プロモーター・スコア (NPS) 優秀部門 (2021年)

学歴

- 理学士 (B.Sc.) 電気通信工学、フルミネンセ連邦大学 (UFF) (2026年)

執筆・論文

- Channel Estimation in the FR1 Frequency Band of Fifth-Generation (5G) Non-Terrestrial Networks (NTN). UFF, 2026.